

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市若松区浜町1-6-18

団体名 九州総合建設株式会社

代表者 代表取締役 岡本 清嗣

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	きゅうしゅうそうごうけんせつ	
団体名	九州総合建設株式会社	
(ふりがな)	おかもと きよつぐ	
代表者氏名	代表取締役 岡本 清嗣	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 浜町1-6-18
	主たる事業所	
事業概要	港湾建設業を主として、護岸・岸壁・防波堤・浚渫工事等を行っております。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.kyusou.jp/	

連絡先

担当部署	営業部
担当者	小阪 義幸
電話番号	093-761-2236
メールアドレス	kosaka@kyusou.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握或使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					使用するガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検針票等で把握・記録	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
				ターゲット	具体的な取組	13.3		環境(3)ウ	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
				ターゲット	具体的な取組	12.5		環境(2)ウ	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					市内事業者を優先して調達	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	経済(2)④
				ターゲット	具体的な取組	13.3		経済(4)ア	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					QCサークル活動により品質改善・向上の継続	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	社会(2)①
				ターゲット	具体的な取組	8.2		社会(2)ア	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					工事現場にて低公害、ハイブリット仕様の重機を使用	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境(1)②
				ターゲット	具体的な取組	9.4		環境(1)ア	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出 タイムカードや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)①
				ターゲット	具体的な取組	3.4		社会(1)イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会(2)①
				ターゲット	具体的な取組	8.8		社会(1)イ	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
				ターゲット	具体的な取組	8.8		社会(1)イ	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					従業員に対して、定期的に健康診断を実施 健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
				ターゲット	具体的な取組	3.4		社会(1)イ	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
				ターゲット	具体的な取組	8.2		社会(1)イ	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
				ターゲット	具体的な取組	16.1		社会(2)ウ	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
				ターゲット	具体的な取組	12.6		経済(4)ア	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 21日
 団体名 九州総合建設株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs 達成年に「皆が安心して暮らすことができる社会の実現」を目指しており、その中で弊社がどのような貢献をすることができるのかを考え、社員一丸となってSDGs の取組みを推進していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	資格手当や資格取得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている。	指標 (KPI)	従業員の資格取得	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年11人 ↓ 2023年13人	具体的な取組 経済 (4) ア
経済		従業員に対して、定期的に健康診断を実施	指標 (KPI)	健康診断受診者	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	2021年25人 ↓ 2023年26人	具体的な取組 社会 (1) イ
経済		使用する電力の使用量を検針票等で把握・記録	指標 (KPI)	使用量を把握・記録	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	2021年14874Kw ↓ 2023年14000Kw	具体的な取組 環境 (3) ウ

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 九州総合建設株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	仕事を効率的に完了させる事が出来、定時に帰宅する社員を評価します。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。